

廃車用

軽自動車税（種別割）廃車申告書兼標識返納書
 （原動機付自転車・小型特殊自動車）

令和 年 月 日

（宛先）板橋区長

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別		標 識 番 号 (ナンバープレート)	
<input type="checkbox"/> 使用不能 <input type="checkbox"/> 譲 渡 <input type="checkbox"/> 下取り <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 解体 <input type="checkbox"/> 改造	原動機付自転車	小型特殊自動車	板橋区	
	<input type="checkbox"/> 第一種 (0.05L以下) <input type="checkbox"/> 第二種 乙 (0.09L以下) <input type="checkbox"/> 第二種 甲 (0.125L以下) <input type="checkbox"/> ミニカー	<input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ()		
			廃車年月日	令和 年 月 日

納 税 義 務 者	所 有 者	住所 又は 所在地			主たる定置場	1 左記所有者の住所又は所在地と同じ					
		フリガナ			車 名	型式及び年式	原動機の型式番号				
		氏 名 又は 名 称	印 (法人の場合は社印)		車 台 番 号	型 年式	型式認定番号	総排気量又は定格出力			
		生年月日	大・昭・平 年 月 日	電話番号				cc kW			
	使 用 者	上記の「所有者」と異なる場合に記入・押印してください					標識返納の有無	標識返納がない場合、その理由			
		住所 又は 所在地			1 有 2 無	イ盗難 ロ紛失 ハ破損 ニその他 ()					
		フリガナ			盗 難 届 出	届出年月日	年 月 日	被害年月日	年 月 日		
		氏 名 又は 名 称	印 (法人の場合は社印)			届出警察署	警察署				
		生年月日	大・昭・平 年 月 日	電話番号		受理番号					
		上記の「所有者」と異なる場合に記入・押印してください					上記の理由により標識番号を返納することができないため、標識弁償金(200円)がかかる場合には、すみやかにお支払いいたします。				
届 出 者	住所 又は 所在地			氏 名 _____ 印							
	フリガナ			ご本人確認				担 当 者 確 認 欄	年度	入 力	
	氏 名 又は 名 称	印 (法人の場合は社印)		<input type="checkbox"/> 住基カード <input type="checkbox"/> 運免 <input type="checkbox"/> 個人カード <input type="checkbox"/> 旅券 <input type="checkbox"/> 健保 <input type="checkbox"/> 学証 <input type="checkbox"/> 在留カード <input type="checkbox"/> 年金 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> 診察券 <input type="checkbox"/> 聴聞 <input type="checkbox"/> その他 ()					<input type="checkbox"/> 完 納 <input type="checkbox"/> 確 認 <input type="checkbox"/> 未 納 <input type="checkbox"/> 賦課取消		
	電話番号										

【記載要領】

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□（チェック欄）にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみ記入すること。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 7 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には1を、また、標識の返納のない場合には2を○で囲むこと。
なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を〔 〕内に記入すること。
- 8 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。